

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、8～19℃台を示し、やや高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――一月夜間で出漁日数が少なかった。西彼地区では、ウルメイワシが1日1統当たり5トンの水揚げで、前週の20％（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジが1日1統当たり0.2トンの水揚げで、前週の7％（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり9トンの水揚げで、前週の38％（前年を下回った）。
- 定置網――五島有川地区では、マアジなどが1日1統当たり180kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ササイカなどが1日1統当たり148kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ブリなどが1日1統当たり75kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり170kgの水揚げで、前週の2.7倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/31～2/4の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、日本海、主に対馬沖、見島沖で操業及び調査を行った。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、休漁。

沖合イカ釣（鳥取県西部・沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>